

31. 昭和28年度文部省科学研究振興予算の作成方針について

〔諮問〕

科第252号

昭和27年7月14日

日本学術会議会長 亀山直人 殿

内閣総理大臣

昭和28年度文部省科学研究振興予算の作成
方針について

昭和28年度文部省予算のうち「科学研究の振興に必要な経費」
の予算作成方針について、貴会議の御意見を承りたい。

右第42回科学技術行政協議会の議を経て貴会議に諮問する。

⑤

文大研第431号

昭和27年6月17日

諮問第1号

内閣官房長官 保利 茂 殿

文部事務次官 日高 第四郎

日本学術会議に対する諮問について

日本学術会議に対し、下記のとおり諮問していただきたいと思
いますので、よろしくお取計らい願います。

なお、この諮問は、8月25日までに大蔵省に提出する昭和28
年度概算要求作成のための基礎資料としたいと思いますので、その
旨お含みの上答申が行われるようお取計らい願います。

記

昭和28年度文部省予算のうち、「科学研究の振興に必要な経
費」の予算作成の方針について御意見を承りたい。

[答申]

庶発第501号

昭和27年8月26日

内閣総理大臣

吉田 茂 殿

日本学術会議会長

亀山 直人

昭和28年度文部省科学研究振興予算の作成方針について
(昭和27年7月14日付科第252号による諮問に対する答申)

標記のことについて、本会議の意見を下記のとおり答申します。

記

昭和28年度文部省科学研究振興予算の費目並びにその概算要求額は、次のとおり作成することを適当と認める。

科学研究費交付金	750,000,000円
科学試験研究費補助金	240,000,000円
科学研究助成補助金	120,000,000円
輸入機械図書購入費補助金	130,000,000円
研究成果刊行費補助金	80,000,000円
私立大学研究助成補助金	150,000,000円
計	1,470,000,000円

前記の予算額は、国立大学の講座研究費との関連を考慮した上で必要と思考される額である。

また、前記のうち、私立大学研究費補助金は、他の費目と同様に申請を募り、実情を審査して交付すべきものとし、かつ暫定的な措置として必要と認める。従って、この費目は、将来は科学研究振興予算から独立して計上せらるべきである。